

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人関西大学

(2) 大学名

関西大学

(3) 大学の位置

〒569-1098

大阪府高槻市白梅町7番1号

(〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号)

(注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称、定員等

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
社会安全研究科 防災・減災専攻 (博士課程後期課程) 博士(学術)	3 年	5 人	15 人	基礎となる学部等 社会安全研究科 博士課程前期課程

(注) ・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

・学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。

2 既設大学等の状況

大学 の 名 称	関西大学大学院								備 考
	既設学部等の名称	修業年限	入 学 員	編入学員	収 容 員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開 設 年 度	
	年	人	年次人	人			倍		
学校法人関西大学									
法学研究科 法学・政治学専攻	2	50	-	100	修士(法学)	0.27 0.27	平成17年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
文学研究科 総合人文学専攻	2	96	-	192	修士(文学)	0.42 0.42	平成17年度	同上	
経済学研究科 経済学専攻	2	45	-	90	修士(経済学)	0.32 0.32	昭和25年度	同上	
商学研究科 商学専攻	2	35	-	70	修士(商学)	0.52 0.52	昭和37年度	同上	
社会学研究科 社会学専攻	2	10	-	20	修士(社会学)	0.41 0.20	昭和46年度	同上	
社会システムデザイン専攻	2	10	-	20		0.15	昭和46年度		
マス・コミュニケーション学専攻	2	10	-	20		0.90	平成6年度		
総合情報学研究科 社会情報学専攻	2	40	-	80	修士(情報学)	0.44 0.21	平成10年度	大阪府高槻市豊仙寺町 2丁目1番1号	
知識情報学専攻	2	40	-	80		0.68	平成10年度		
理工学研究科 システム理工学専攻	2	125	-	250	修士(理学) 修士(工学)	1.31 1.32	平成18年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
環境都市工学専攻	2	70	-	140		0.90	平成18年度		
化学生命工学専攻	2	80	-	160		1.65	平成18年度		
外国語教育学研究科 外国語教育学専攻	2	25	-	50	修士 (外国語教育学)	0.92 0.92	平成14年度	同上	
心理学研究科 認知・発達心理学専攻	2	-	-	-	修士(心理学)	0.87	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
社会心理学専攻	2	-	-	-		-	平成20年度		平成29年度より学生募集停止
心理学専攻	2	12		24		0.37			
社会安全研究科 防災・減災専攻	2	15	-	30	修士(学術)	1.03 1.03	平成22年度	大阪府高槻市白梅町 7番1号	
東アジア文化研究科 文化交渉学専攻	2	12	-	24	修士 (文化交渉学)	1.91 1.91	平成23年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
ガバナンス研究科 ガバナンス専攻	2	15	-	30	修士(政策学)	0.30 0.30	平成23年度	同上	
人間健康研究科 人間健康専攻	2	10		20	修士(健康学)	1.35 1.35	平成26年度	大阪府堺市堺区香ヶ丘町 1丁目1番1号	

大学の名称	関西大学大学院							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学員	編入学員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度		所在地
博士(後期)課程									
法学研究科 法学・政治学専攻	3	10	-	30	博士(法学)	0.20 0.20	平成17年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
文学研究科 総合人文学専攻	3	19	-	57	博士(文学)	0.60 0.60	平成19年度	同上	
経済学研究科 経済学専攻	3	5	-	15	博士(経済学)	0.13 0.13	昭和28年度	同上	
商学研究科 商学専攻	3	5	-	15	博士(商学)	0.06 0.00	昭和37年度	同上	
会計学専攻	3	5	-	15		0.13	昭和50年度		
社会学研究科 社会学専攻	3	3	-	9	博士(社会学)	0.33 0.22	昭和48年度	同上	
社会システムデザイン専攻	3	3	-	9		0.44	昭和48年度		
マス・コミュニケーション学専攻	3	3	-	9		0.33	平成8年度		
総合情報学研究科 総合情報学専攻	3	8	-	24	博士(情報学)	0.62 0.62	平成12年度	大阪府高槻市霊仙寺町 2丁目1番1号	
理工学研究科 総合理工学専攻	3	57	-	171	博士(理学) 博士(工学)	0.22 0.22	平成18年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
外国語教育学研究科 外国語教育学専攻	3	3	-	9	博士 (外国語教育学)	1.88 1.88	平成14年度	同上	
心理学研究科 心理学専攻	3	6	-	18	博士(心理学)	1.32 1.32	平成20年度	同上	
社会安全研究科 防災・減災専攻	3	5	-	15	博士(学術)	0.80 0.80	平成24年度	大阪府高槻市白梅町 7番1号	
東アジア文化研究科 文化交渉学専攻	3	6	-	18	博士 (文化交渉学)	1.66 1.66	平成23年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
ガバナンス研究科 ガバナンス専攻	3	3	-	9	博士(政策学)	0.16 0.16	平成27年度	同上	
人間健康研究科 人間健康専攻	3	3	-	9	博士(健康学)	1.33 1.33	平成28年度	大阪府堺市堺区香ヶ丘町 1丁目1番1号	平成28年度開設
専門職学位課程									
法務研究科 法曹養成専攻	3	40	-	180	法務博士 (専門職)	0.71 0.71	平成16年度	同上	
会計研究科 会計人養成専攻	2	70	-	140	会計修士 (専門職)	0.61 0.61	平成18年度	同上	
心理学研究科 心理臨床学専攻	2	30	-	60	臨床心理修士 (専門職)	0.96 0.96	平成21年度	同上	

大学の名称		関西大学						備考
既設学部等の名称	修業年限	入学員	編入学員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	
	年	人	年次人	人		倍		
法学部 法学政治学科	4	715	-	2860	学士(法学)	1.05 1.05	平成20年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号
文学部 総合人文学科	4	770	-	3080	学士(文学)	1.03 1.03	平成16年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号
経済学部 経済学科	4	726	-	2904	学士(経済学)	1.03 1.03	昭和23年度	同上
商学部 商学科	4	726	-	2904	学士(商学)	1.03 1.03	昭和23年度	同上
社会学部 社会学科					学士(社会学)	1.04		同上
社会学専攻	4	198	-	792		1.05	昭和42年度	
心理学専攻	4	198	-	792		1.03	昭和48年度	
メディア専攻	4	198	-	792		1.04	昭和42年度	
社会システムデザイン専攻	4	198	-	792		1.06	昭和42年度	
政策創造学部 政策学科	4	270	-	1160	学士(政策学)	1.08 1.06	平成19年度	同上
国際アジア法政策学科	4	80	-	240	学士 (法政策学)	1.16	平成25年度	同上
外国語学部 外国語学科	4	165	-	630	学士 (外国語学)	1.08 1.08	平成21年度	同上
人間健康学部 人間健康学科	4	330	-	1260	学士(健康学)	1.07 1.07	平成22年度	大阪府堺市堺区香ヶ丘 1丁目1番1号
総合情報学部 総合情報学科	4	500	2年次 30	2000	学士(情報学)	1.05 1.05	平成6年度	大阪府高槻市霊仙寺町 2丁目1番1号
社会安全学部 安全マネジメント学科	4	275	-	1050	学士(学術)	1.08 1.08	平成22年度	大阪府高槻市白梅町 7番1号
システム理工学部 数学科	4	33	-	132	学士(理学)	1.05 1.00	平成19年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号
物理・応用物理学科	4	66	-	264	学士(理学)	1.10	平成19年度	
機械工学科	4	220	-	880	学士(工学)	1.03	平成19年度	
電気電子情報工学科	4	182	-	728	学士(工学)	1.08	平成19年度	
環境都市工学部 建築学科	4	105	-	420	学士(工学)	1.08 1.10	平成19年度	同上
都市システム工学科	4	132	-	528	学士(工学)	1.02	平成19年度	
エネルギー環境工学科	4	88	-	352	学士(工学)	1.12	平成19年度	
化学生命工学部 化学・物質工学科	4	242	-	968	学士(工学)	1.04 1.04	平成19年度	同上
生命・生物工学科	4	105	-	420	学士(工学)	1.05	平成19年度	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部、学科）、大学院（専攻）及び短期大学（学科）（AC対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成28年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

3 教員組織の状況

<社会安全研究科 防災・減災専攻（博士課程後期課程）>

(1) 専任教員数

学校法人関西大学

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)
12	7	0	0	19	17	3	0	0	20
(12)	(7)	(0)	(0)	(19)					
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/	研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/		
9	0	10		12	0	8			
(9)	(0)	(10)							

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

(2) 年齢構成

年齢構成	
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（A））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数
65 歳	3 名

- (注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成28年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 ・専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

4 前年度のAC調査において付された意見への対応状況

意見		履行状況	未履行事項についての実施計画
<p>社会安全研究科防災・減災専攻(D)において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討する。</p>	改善意見	<p>定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合について、平成27年度には19.0%であった比率が、定年による退職に伴い、本年度では15.0%になった。また、本年度、2名のD合審査を行う予定であり、合格した場合、平成29年度には13.6%に改善される。</p>	<p>学部・研究科創設当時の教員年齢構成から6年が経過し、27年度末から順次退職者が出ている。平成29年度には当面定年に関わらない40歳代の教員を採用する予定であることと、退職教員の補充として新たに1名の公募を行う予定である。また在職中の40歳代の教員については順次教授昇任審査、D合、DO合審査を行っていく。このように年次進行に伴って後任人事については30～40歳代の若手教員に置き換えていくことを基本として採用人事を行う予定である。</p>
学校法人関西大学			

(注) ・前年度のAC調査において付された意見への対応状況を具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 なお、未履行事項がある場合は、今後の実施計画を具体的に記入してください。